

事務事業名	21152 労働対策事業														
担当組織	環境経済部					経済戦略室					担当	労働農政担当			
組織コード	R7	15	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	05	01	01	01	01	記入日	令和 8年 2月16日	
	R6	15	01	00		R6	01	05	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	07	活力にあふれ人が集い心ふれあうまち						再掲施策	30			● 対象	
施策	29	多様な働き方への支援・充実										○ 対象外	
事業期間	平成16年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	戸田市中小企業退職金共済掛金補助要綱・戸田市ふるさとハローワーク要綱・勤労者福祉向上助成金交付要綱・戸田市求職者公的資格等取得支援事業補助金交付要綱					関連計画 施政方針		戸田市経済戦略プラン 58 事業者の人材確保等ニーズに応じた施策の推進					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの      ● 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	■ 施策番号：2-1、3-1												
対象	就職希望者、市内勤労者												
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職支援セミナーや就職相談などを通じて、就職希望者の早期就職やキャリア形成の実現を図る。</li> <li>・市内勤労者の福利厚生の上昇や労働環境の整備、求職者の資格取得支援などを通じて、多様な働き方を支援する。</li> </ul>												
事業内容	就職支援セミナーや就職支援相談、就職面接会・説明会等を実施する。ハローワーク川口と連携して市役所内に戸田市ふるさとハローワークを設置し、運営を行う。国中退共に加した事業者に対する掛け金や就職希望者の早期就職、市内就労等につながる補助を行う。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO）      ■ 協働・協力（ハローワーク等）												
行財政改革の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	就職支援講座、就職支援相談、企業面接会、	就職支援講座、就職支援相談、企業面接会、	就職支援講座・相談、就職面接会、奨学金返済補助	就職支援講座・相談、就職面接会、奨学金返済補助	就職支援講座・相談、就職面接会、奨学金返済補助	
	事業費	24,233	21,346	18,937	21,337	22,137	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	13,000	9,842	6,702	6,702	6,702
		一般財源	11,233	11,504	12,235	14,635	15,435
	人件費	8,711.34	8,568	8,568	8,568	8,568	
	投入人員	常勤職員	1.34人	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人
		非常勤職員	0.05人	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
事業費+人件費		32,944	29,914	27,505	29,905	30,705	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績	
目標達成状況	事務事業活動①	就職支援セミナー開催数	就職活動に役立つセミナーを開催する	回	12	12	12	12	12
	事務事業活動②	就職支援・キャリアデザイン相談回数	キャリアコンサルタントによる就職支援・キャリアデザイン相談	回	90	90	90	90	90
	事務事業活動③	中小企業退職金共済への加入促進	国の運営する中小企業退職金共済制度の周知回数	回	2	2	2	2	2
	事務事業成果①	就職支援セミナー参加者数	市が主催、後援する就職支援セミナーに参加した人数	人	90	90	95	95	100
	事務事業成果②	就職支援・キャリアデザイン相談件数	キャリアコンサルタントによる就職支援・キャリアデザイン相談	人	100	100	100	100	100
	事務事業成果③	中小企業退職金共済掛金補助	中小企業退職金共済掛金の一部補助した事業者数	者	100	100	100	100	100
					109	121	122	126	—
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p>&lt;判断理由&gt;</p> <p>就職支援セミナーについて、参加人数及び開催回数の目標数を達成し、キャリアデザイン相談についても目標の回数及び相談件数を上回ることができたため、求職者支援として一定の成果を出すことができた。また、国の中退共の補助事業者数についても、目標値を上回ることができた。</p>								

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	<p>A：施策の目標達成に大いに貢献している。</p> <p>&lt;判断理由&gt;</p> <p>市内企業面接会・説明会の開催など市内企業と求職者マッチングを進めることができたため</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	<p>B：経費は適正な範囲である。</p> <p>&lt;判断理由&gt;</p> <p>ハローワーク川口との連携等により費用負担を抑えることができたため</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	<p>B：事業手法は適正な内容である。</p> <p>&lt;判断理由&gt;</p> <p>埼玉労働局との雇用対策協定に基づき計画的に事業を実施することができたため</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	<p>B：受益・負担は適正な範囲である。</p> <p>&lt;判断理由&gt;</p> <p>人手不足の業種と求職者のマッチングなど市民の就職につなげることができたため</p>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	取組：求職者向け市内企業面接会・説明会の開催、労働者意識調査の実施
令和7年度に実施する取組内容	市内事業者と求職者とのマッチングとして、新たに市内事業者と進路指導担当教諭との意見交換会（戸田市商工会連携事業）を実施する。

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<p>&lt;方向性の判断理由・取組方針&gt;</p> <p>埼玉労働局との雇用対策協定に基づき策定された事業計画に取り組み、年度末において連絡協議会を開催することにより、市と労働局との間で課題の共有を図り、必要な就労対策について検討を行っていく。また、戸田市ふるさとハローワークと連携し、就職相談や各種セミナーの開催、人手不足の業種と求職者とのマッチングなどを進めるとともに、求職者の資格取得支援などを通じて多様な働き方への支援を強化していく。</p>

事務事業名	7034 起業支援事業													
担当組織	環境経済部					経済戦略室					担当	産業支援担当		
組織コード	R7	15	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	07	01	02	06	01	記入日	令和 8年 2月16日
	R6	15	01	00		R6	01	07	01	02	06	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	07	活力にあふれ人が集い心ふれあうまち						再掲施策				● 対象		
施策	29	多様な働き方への支援・充実										○ 対象外		
事業期間	平成15年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市内起業支援補助金交付要綱					関連計画 施政方針	戸田市経済戦略プラン 戸田市創業支援等事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの      ● 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	■ 施策番号：3-2													
対象	市民、起業希望者、起業後間もない個人及び小規模企業者													
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起業に必要な知識の習得を目的としたセミナーや起業相談の充実を図り、市内での起業を促進する。</li> <li>・ 戸田市商工会起業支援センターと連携し、起業希望者や起業後間もない個人、小規模企業者等へ事業が軌道に乗るまでの創業期を支援する。</li> </ul>													
事業内容	起業支援セミナーやチャレンジショップ等を実施する。戸田市商工会起業支援センター及び公益財団法人埼玉県産業振興公社と連携し、創業支援を実施する。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営      ■ 委託 ( ■ 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO)      ■ 協働・協力 ( 県産業振興公社 )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	創業ワンストップ窓口、起業支援セミナー等	創業ワンストップ窓口、起業支援セミナー等	創業ワンストップ窓口、起業支援セミナー等	創業ワンストップ窓口、起業支援セミナー等	創業ワンストップ窓口、起業支援セミナー等	
	事業費	769	2,028	2,010	2,010	2,010	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	769	2,028	2,010	2,010	2,010
	人件費	3,705.57	4,355.4	4,355.4	4,355.4	4,355.4	
	投入 人員	常勤職員	0.57人	0.61人	0.61人	0.61人	0.61人
		非常勤職員	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
事業費+人件費		4,475	6,383	6,365	6,365	6,365	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績	
目標達成状況	事務事業活動①	起業支援セミナーの実施回数	市が主催、後援する起業支援セミナーの実施回数	回	11	11	11	12	12
	事務事業活動②	起業相談の周知	戸田市商工会起業支援センターの起業相談周知	回	11	15	15	16	—
	事務事業成果①	起業支援セミナー参加者数	市が主催、後援する起業支援セミナーに参加した人数	人	12	12	12	12	12
	事務事業成果②	起業相談件数	戸田市商工会起業支援センターでの相談件数	回	12	12	12	12	—
	総合戦略KPI①	起業支援セミナーの実施回数	市が主催、後援する起業支援セミナーの実施回数	回	80	80	80	100	100
					97	81	112	166	—
					70	70	70	70	70
				75	94	91	71	—	
				11	11	11	12	12	
				11	15	15	16	—	
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 起業支援セミナーは実施回数・参加人数ともに目標を上回った。今後も、ニーズを的確に捉えたテーマの設定や開催方法、起業相談体制等について検討し、目標を達成を目指して取り組んでいく。								

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 起業支援セミナーや起業相談などを行うことにより市内での起業につながっているため
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 戸田市商工会や県産業振興公社との連携により、費用負担を抑えることができたため
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 戸田市商工会や県産業振興公社との連携により、計画的に起業支援を進めることができたため
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> セミナー等の対象を限定するのではなく、誰でも参加できる内容としているため

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	女性向け起業支援セミナーについて、ニーズを把握するため、例年実施している平日の日中だけでなく、試験的に平日の夜間にも実施した。
令和7年度に実施する取組内容	女性向け起業支援セミナーについて、ニーズを把握するため、例年実施している平日の日中だけでなく、試験的に土曜日の日中にも実施する。

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 起業支援セミナーや起業相談など、起業支援の充実を図るため、引き続き戸田市商工会（戸田市商工会起業支援センター）や公益財団法人埼玉県産業振興公社等の各支援機関と連携し、起業家に寄り添った切れ目のない支援を継続的に取り組んでいく。また、起業支援センターの退所後、市内での事業継続に至らない状況もあるため、起業だけでなく市内で事業継続できるような取組を検討していく。